

第1号議案 令和7年度 4月から12月の事業報告

1. 理事会・評議員会

1) 理事会(2回)

第1回 5月14日(水)に開催した。

令和6年度事業報告及び決算報告、理事・監事の選任と、定時評議員会の開催が提案され承認された。

第2回 6月5日(木)に開催した。

代表理事及び専務理事の選定について提案され承認された。

2) 評議員会(1回)

6月5日(木)に開催した。

令和6年度事業報告及び決算報告と理事・監事の選任が提案され承認された。

2. 奨学金給付事業

広島市内の高校を中心に募集要項を郵送、また広島県教育委員会ホームページに掲載し応募者を募った結果4名の申し込みがあり、面接を行い審査会で承認した。よって、今年度は8名(継続4名、新規4名)の高校生の計8名に給付している。

3. 国際交流事業

1) 『第56回広島日韓青少年交流事業2025』

① 韓国青少年広島訪問(7月23日～7月28日)

社団法人韓国 UNESCO 協会連盟 江原特別自治道協会より

学生13名、引率3名来日

訪問先：宮島、県庁表敬訪問、安芸府中高校、駐広島大韓民国総領事館、平和記念公園、吉田高校、メリィハウス八千代、奥田元宋・小由女美術館、安芸高田市にてホームステイ等

② 広島青少年韓国訪問(8月2日～8月7日)

学生12名、引率4名訪韓

訪問先：キムユジョン文学村、江原特別自治道庁表敬訪問、江原エニー高校、郷校プログラム、襄陽 洛山寺、コソン DMZ 博物館 統一展望台、ホームステイ、ソウル市内等

2) 第36回アジアジュニアカップ広島2025 優勝チーム「FC LASOCIO GION」

中国大連遠征(7月24日～28日)

第36回アジアジュニアカップ広島2025で優勝したFC LASOCIO GION(選手12名、引率2名)が中国・大連に遠征し「LIKES杯」に出場した。本遠征は、サッカー競技を通じて現地中国チームとの国際交流を図り、青少年の国際理解と友好促進を深める貴重な機会となった。

4. 『少年の主張・中学生話し方大会 2025』の後援（9月6日）
（公社）青少年育成広島県民会議主催の「少年の主張」中学話し方大会 2025 を後援。広島県県下 4,239 編の応募作品の中から選ばれた 15 名が話し方大会にて発表。大会の優秀者 5 名に対し副賞として『広島日韓青少年交流事業 2026』広島青少年韓国訪問団員として決定した。

第 2 号議案 評議員の候補者について

評議員の藤原 久美子氏より、一身上の都合により評議員を辞退したい旨の連絡があり辞任届が提出されました。藤原評議員の後任として公益社団法人青少年育成広島県民会議 常務理事(兼)事務局長 中島 浩一氏を候補者とし、任期は次回改選時期の令和 8 年 6 月までとする。

第 3 号議案 令和 8 年度 事業計画(案)

1. 奨学金給付事業
高等学校の生徒を対象とした、令和 8 年度の新規採用者 5～7 名程度を基準とし、月額給付金は 15,000 円を支給。
令和 8 年度予定者数 継続者 6 名、新規者 5～7 名
2. スポーツ振興事業
『第 38 回アジアジュニアカップ広島 2027』
友好親善及び国際交流に重点を置き開催する。
3. 国際交流事業
 - 1) 『第 57 回広島日韓青少年交流 2026』を実施する。
 - ① 社団法人韓国 UNESCO 協会連盟 江原特別自治道協会からの訪日団は 15 名程度受け入れる予定。
受入期間は令和 8 年 7 月 22 日から 7 月 27 日の 5 泊 6 日間を予定。
 - ② 広島青少年の訪韓団は 15 名程度の派遣団員を予定。
派遣期間は令和 8 年 8 月 1 日から 8 月 6 日の 5 泊 6 日間を予定。
4. 『少年の主張・中学生話し方大会 2026』
後援を継続予定。

第4号議案：令和8年度 予算(案)

費用合計	14,700,000 円
・奨学金給付事業費	1,900,000 円
・スポーツ振興事業費	4,500,000 円
・国際交流事業費	7,600,000 円
・その他(事務所賃料・電話代等)	700,000 円
収益合計	14,700,000 円
・受取寄付	14,700,000 円

添付1参照：令和7年度予算(案)